

日本共産党

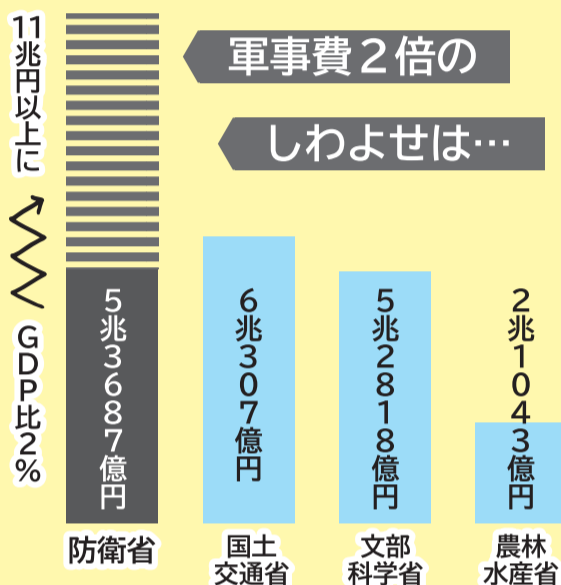
福山市議会だより

日本共産党福山市議団の
議会質問をお知らせします。

2022年夏号
議会報告



軍事費より 福祉・教育に



防衛省の予算は、今でも農林水産省や文部科学省を上回ります。GDP(国内総生産)比2%=2倍に増やせば、さらにしわよせが生じます。

軍事費より、福祉や教育の予算をもっと増やし、命と暮らしを守るべきです。

軍事費2倍に増やすより

- たとえば
- 年金12万円増を (1人あたり年額) (公的年金約4千万人分) 4.8兆円
 - 消費税10%→8%減税を (消費税収1%あたり2.6兆円)

出典：令和4年度一般会計歳入歳出概算(令和3年12月24日閣議決定) 小池議員質問資料

憲法を生かして

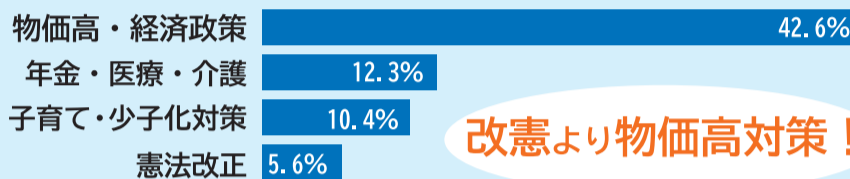
暮らしと平和に希望を

軍事費2倍!?

自民党や公明党、維新の会などは憲法を改悪し、他国の領土を攻撃する「敵基地攻撃能力」など軍事力の拡大を狙っています。軍事費を現在の2倍に増やすといいますが、財源は社会保障の削減や消費税増税となる恐れがあります。

世論調査 > 参院選で何を最も重視したか?

(7月11・12日 共同通信社)



日本の平和と繁栄 9条が大きな役割

市長は「我が国の平和と繁栄には憲法9条が大きな役割を果たしてきた」と明言しました。9条は「戦争しない」「武力はもたない」と定めています。自民党などは「自衛隊を憲法に書き込むだけ」と言いますが、それは9条の歯止めをなくすこととなります。安保法制によってアメリカの戦争に自衛隊が参加させられ、日本に戦火が及び危険を高めるものです。

戦争を防ぐ外交を

東南アジア諸国連合(ASEAN)は友好協力条約を結び、戦争をおこなないための外交努力を長年続けています。ASEANと日本やアメリカ、中国などが参加する「東アジアサミット」が毎年開かれ、平和の枠組みがつくられています。日本がすべきことはASEANと力をあわせ、憲法を生かした外交に知恵と力を尽くし、アジアを戦争の心配のない地域にすることです。

学校給食を無料に

憲法26条は「義務教育は無償」と定めています

全国では500以上の市町村が学校給食の無料化や補助をしています(2017年時点)。福山市では、年間の給食費が小学校で約4万円、中学校で約5万円かかります。日本共産党市議団は「子育てや教育で一番多い悩みは『お金がかかりすぎる』こと」と指摘し、給食費の無料化を求めました。^{*}約20億円で、小・中学校の給食費を無料にできます。今年度の一般会計当初予算のわずか1%です。



憲法は、すべての国民に教育を受ける権利を保障し、義務教育は無償とすると定めています。給食も教育の一環であり、無料にすべきです。

^{*} 福山市「子育て支援事業計画に関するニーズ調査」

日本共産党 福山市議団



高木たけし
☎ 084-972-6830



河村ひろ子
☎ 084-965-6049



みよし剛史
☎ 090-1182-3973